

広報やちよ
Yachiyo

2024
5
No. 775



4月9日、町内の小学校5校で入学式が行われ、137人の児童が小学生に仲間入りしました。

主な内容

- ◎令和5年度予算執行状況・・・2ページ
- ◎議会だより No. 193・・・14～23ページ

令和5年度予算の執行状況

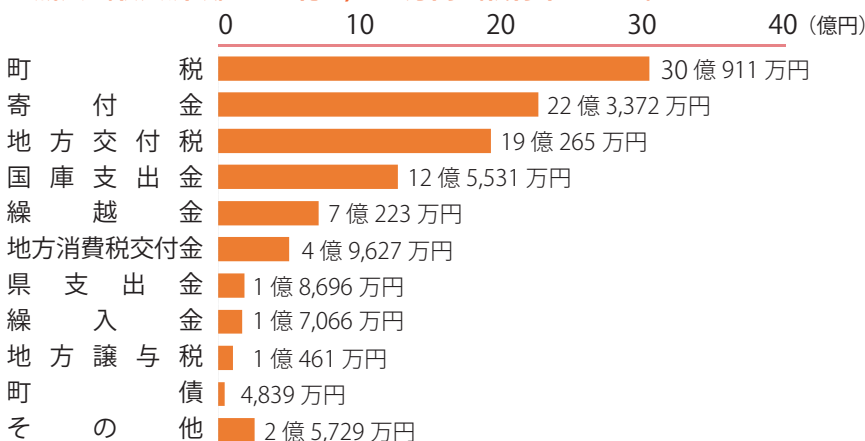
町では、皆さんに町のお金がどのように使われているか知っていただくため、予算概要や決算などを公表しています。本号では、令和5年度（令和6年3月31日現在）予算の執行状況についてお知らせします。

町の会計には出納整理期間があり、4月1日から5月31日までお金の出し入れをします。最終的には、この数値をもとに決算を取りまとめ、最終決算の数値として公表します。

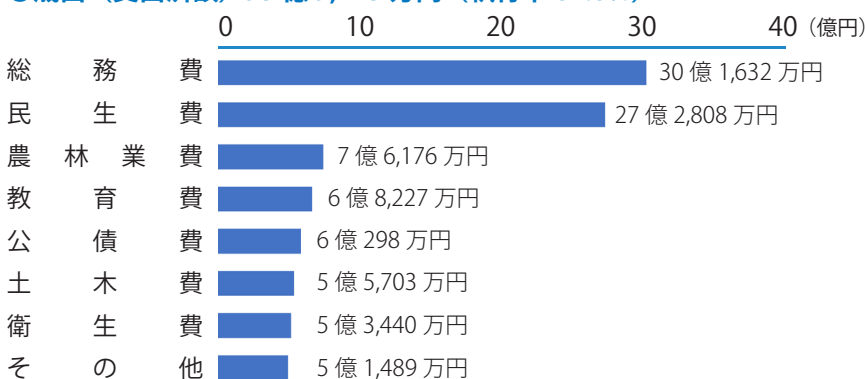
※本文および図表などは、千の位を四捨五入しています。合計などの数値に若干の誤差が生じることがあります。

一般会計 予算額 110億8,854万円

●歳入（収入済額）103億6,720万円（執行率93.5%）



●歳出（支出済額）93億9,773万円（執行率84.8%）



特別会計

※町が特定の事業を行う場合、一般会計と区分して経理するものです。

会計別	予算額	歳入		歳出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険	30億5,963万円	26億727万円	85.2%	25億4,576万円	83.2%
後期高齢者	2億6,572万円	2億6,049万円	98.0%	2億2,935万円	86.3%
介護保険	20億6,066万円	19億7,841万円	96.0%	17億1,430万円	83.2%
中央土地区画	1億5,567万円	1億830万円	69.6%	8,739万円	56.1%
農業集落排水	2億9,238万円	2億9,156万円	99.7%	2億7,480万円	94.0%
下水道	4億6,829万円	3億8,426万円	82.1%	3億5,319万円	75.4%
合計	63億235万円	56億3,029万円	89.3%	52億479万円	82.6%

水道事業会計

区分	予算額	執行額	執行率
収益的収入	5億3,204万円	5億306万円	94.6%
収益的支出	4億774万円	2億4,190万円	59.3%
資本的収入	1,000万円	0円	-
資本的支出	2億2,560万円	4,431万円	19.6%

町有財産・基金の状況

- ・土地 688,087㎡（道路、河川は含まない）
- ・建物 68,834㎡
- ・基金 54億9,448万円

町民1人・1世帯当たりの状況

- 町民1人が納めた町税 14万2,958円
- 1世帯が納めた町税 36万4,653円
- 町民1人に使われた予算（一般会計） 44万6,469円
- 1世帯に使われた予算（一般会計） 113万8,843円

町債現在高

107億8,468万円

（特別会計を含む）

内訳

一般会計

62億1,168万円

（内 臨時財政対策債

35億278万円）

中央土地区画整理事業会計

2億4,276万円

農業集落排水事業会計

18億2,650万円

下水道事業会計

24億1,263万円

水道事業会計

9,111万円

問い合わせ 財務課財政係（内線3120）

令和6年度行政区長・副区長合同会議を開催

4月6日、中央公民館で全行政区の区長・副区長を対象とした合同会議を開催しました。野村町長から代表者に委嘱書が交付され、町の施策や事業について情報共有を図りました。



令和6年度行政区長・副区長一覧

行政区	区長名	副区長名	行政区	区長名	副区長名
仁江戸東	高野 洋一	大島 一男	瀬戸井	高嶋 尚	生井 猛
仁江戸西	高野 実	大島 好男			野口 栄
粟野	小林 好央	堀 富四郎	兵庫沼端	照内 篤	渡辺 一三
片角	生井 國雄	生井 実	前田	小林 誠	中山 正一
中野	黒川 勝	稲葉 眞	高野	沼田 光一	木村 豊
苅橋	坂 従正実	保科 一男	伊勢山	大久保 誠之	湯本 明雄
東大山	草間 清一	倉持 栄芳	根ノ谷	大久保 正敏	上竹 文夫
太田	古徳 武男	山口 勇	菅谷西	石塚 誠一郎	北野 和巳
若	金久保 照夫	石塚 茂樹	西大山	幸田 泉	爲我井 庄一
沼森	山口 茂	小竹 茂美	塩本	大森 尚樹	青木 東洋
貝谷	塚原 渥	後藤 輝夫			阿久津 秀人
川尻	鈴木 一男	鈴木 忠	下山川	高崎 隆	古澤 泉
今里	阿部 慎介	山口 正一	粕礼	小森 清	須藤 芳浩
本郷	小竹 剛	野中 勤	本田	宮本 邦雄	大里 真弘
蒨田	高橋 正雄	青木 貞夫	前山	宮本 功	吉田 浩幸
東蒨田	青木 喜栄	桃田 泰司	松山	野口 浩	古谷 勝則
新地	相田 誠一	塚田 義和	天王木番田	古谷 秀雄	大里 清作
福岡	木村 幸夫	飯倉 浩行	築越六軒	松岡 重光	峯 智道
栗山	飯岡 克己	小竹 民男	二ツ釜	荒井 眞治	宮本 和彦
尾崎	青谷 清一	遠藤 定次	道前六保	大里 君子	松村 勇
大間木	堤 伸男	堤 忠	平塚新田	宮本 正美	河口 努
芦ヶ谷新田	金子 実	井桁 富美雄	水口	斉藤 実	大久保 誠
舟戸	秋葉 俊彦	平岡 正	松本	生井 隆	青木 寿夫
仲坪	中村 善一	生井 正光	久下田	太田 常明	松永 貞良
山ノ神	高橋 正男	秋葉 貞夫	新井	井上文彦	矢中 亨
神山	染野 昭彦	須澤 裕幸	八町	杉田 健治	杉田 政夫
磯	岩坂 正	大竹 芳明	袋	大山 正巳	大山 博士
村貫東	石川 衛	竹垣 正一	野爪	上野 勝好	川面 健二
村貫西	椎名 聡	竹垣 好彦	坪井	服部 至朗	櫻井 清
佐野東	西村 光	爲我井 勇一	高崎	渡辺 勝男	相澤 信男
佐野西	爲我井 仁司	爲我井 嘉	大渡戸	宮本 保	荒木 克巳
			大里	柴 静男	柴 隆夫
			小屋	守 弘	倉持 公男

※◎は区長親和会会長、副区長会会長
○は区長親和会副会長、副区長会副会長

広告

話題のスポット！銀座三越アートアクアリウム美術館と豊洲千客万来&ランチバイキング

光彩と音楽の中を舞い泳ぐ金魚を芸術作品「アートアクアリウム」として表現した美術館をご賞いただき、今年2月オープンの豊洲千客万来で江戸の街並みを散策します！

旅行代金 (おひとり様) 出発日：6月30日(日)・13,000円(税込)



【貸切バス代・昼食代・銀座アートアクアリウム入場料を含む】
※ 自社バス(サワキ観光バス)バスガイド同行・最少催行人員25名

コース 八千代7:30発 ~ 銀座アートアクアリウム美術館(見学) ~ アパホテル&リゾート潮見(昼食) ~ 豊洲千客万来(散策) ~ 八千代18:40頃着





※写真はイメージです

お申し込み・お問い合わせ
電話受付：平日9:00~18:00

茨城県知事登録旅行業 第2-314

サワキ観光株式会社

茨城県結城郡八千代町菅谷502番地1
TEL 0296-48-2311
E-mail sawaki-k@swk-g.co.jp
URL swk-g.co.jp 詳細はこちら



人事異動

4月1日付で、町職員および
び中学校職員の人事異動が
ありました。

役場（内前職）

※異動は管理職のみ掲載し
ています。

○退職（3月31日付）

【企業派遣】 □鈴木衛（産業
建設部長） □金子慶太（産業
振興課主任）

○異動（4月1日付）

【役職定年】 □宮本克典（総
務部長）

◆総務部

□部長／生井好雄（保健福祉
部長）

■総務課

□課長／鈴木和美
（まちづくり推進課長補佐兼
企画係長） □課付課長／大林
伸光（会計管理者兼会計課長）

■財務課

□課長／中川貴志
（総務課長）

◆保健福祉部

□部長／野中清昭（福祉介護
課長）

■福祉介護課

□課長／粟野

直人（まちづくり推進課長補
佐兼地方創生係長）

◆産業建設部

□部長／青木讓（上下水道課
長）

■農政課

□課長／山崎浩司
（農政課長兼農業委員会事務
局長）

■都市建設課

□課長／倉持
浩幸（財務課長）

■上下水道課

□課長／秋葉
通明（都市建設課長）

◆会計課

□会計管理者兼会計課長／鈴
木佳奈（国保年金課長補佐兼
国保係長）

◆農業委員会事務局

□局長／齊藤武史（農政課長
補佐兼農政係長）



新採用職員がサービスの宣誓をする式の様子

○新規採用

□国保年金課主事／諏訪貴未

佳 □福祉介護課主事／川村玲

奈 □福祉介護課主事／白川真

悠 □産業振興課主事／塚田華

子 □都市建設課主事／生井開

斗 □上下水道課主事補／藤田

春輝

学校

○退職（3月31日付）

□坂入俊夫（安静小校長） □
高野和則（安静小教諭） □坂
入鈴子（下結城小教諭）

○転出（3月31日付）

■西豊田小 □教頭／鈴木明
美（川西小） □教諭／中島稜
人（七郷小）

■安静小 □教頭／松崎早苗
（西豊田小） □教諭／大久保

千穂（下結城小）

■中結城小 □校長／仲田郁
夫（県教育庁教育改革課） □

教頭／杉本牧人（県立図書館）

□教諭／高橋美穂子（水海道

小） □教諭／松田千尋（神大

実小）

■下結城小 □校長／宮澤和

弘（深芝小） □教諭／村田と

もえ（安静小） □係長／酒寄

智玲（岩瀬小）

■川西小 □教頭／高橋美由

紀（八千代町教育委員会指導

主事） □教諭／久保田智則（水

海道西中）

■東中 □校長／國府田睦

（中結城小） □教諭／市村文

裕（古河市教育委員会指導主

事）

■八千代一中 □教頭／櫻井

完介（県教育財団） □教諭／

川上義明（関城中） □教諭／

淀繩直弥（那珂二中）

■八千代町教育委員会 □指

導主事／石井美津子（名崎小

校長）

○転入（4月1日付）

■西豊田小 □教頭／松崎早
苗（安静小） □教諭／川村雅
士（結城西小）

■安静小 □校長／石塚和佳

子（下館南中） □教頭／弦巻

崇（中川小） □教諭／飯塚弘

幸（五箇小） □教諭／村田と

もえ（下結城小） □教諭／田

山聡美（神大実小）

■中結城小 □校長／國府田

睦（東中） □教頭／田崎浩美

（竹園東小） □教諭／大関宏

明（関城西小） □教諭／市村

千尋（村田小）

■下結城小 □校長／横関正

俊（大和田小） □教諭／大久

保千穂（安静小） □教諭／飯

塚明彦（大村小） □教諭／諏

訪秀隆（新規採用） □主事／

麻生耕太（結城中）

■川西小 □教頭／鈴木明美

（西豊田小） □教諭／瀬尾美

由紀（関城東小） □教諭／秋

葉善克（仁連小）

■東中 □校長／太田一茂

（古河市教育委員会指導課長）

□教諭／幸田真由美（石下西

中） □教諭／大島慶太（岩井

中）

■八千代一中 □教頭／佐藤

和久（都和南小） □教諭／松

本栄子（三和東中） □教諭／

鈴木宣明（三和東中） □教諭／

大浦みどり（新規採用） □

教諭／山崎大聖（新規採用）

□教諭／渡邊桃可（新規採用）

■八千代町教育委員会 □指

導主事／高橋美由紀（川西小）



選挙管理委員会委員の改選

問い合わせ 総務課総務法制係（内線3220）

選挙管理委員会委員と同補充員の任期満了に伴い、3月23日付けで以下の方々が委員、補充員に就任されました。なお、委員長に水書正義さん、委員長職務代理者に古澤藤男さんが就任されました。各委員の任期は4年間です。

（任期：令和6年3月23日～令和10年3月22日）

職名	氏名	行政区	職名	氏名	行政区
選挙管理委員長	水書 正義	東落田	補充員	斉藤 実	水口
委員長職務代理者	古澤 藤男	川尻	補充員	青木 修一	塩本
委員	青木 啓悟	塩本	補充員	岩田 藤一	東大山
委員	橘 紀彦	高崎	補充員	秋葉三佐男	神山

令和5年度選挙人名簿抄本の閲覧状況

問い合わせ 総務課総務法制係（内線3220）

令和5年度の選挙人名簿抄本の閲覧状況について、公職選挙法第28条の4第7項および公職選挙法施行規則第3条の4の規定により公表します。なお、在外選挙人名簿抄本については、閲覧の申し出がありませんでした。

閲覧日	閲覧者氏名・住所	利用目的の概要	閲覧に係る選挙人の範囲
令和5年 10月25日、26日 11月6日、9日	関 眞幸 八千代町大字新地371番地2	公選はがき送付のため	安静地区、仁江戸、若、 太田、東大山、沼森、 菅谷、瀬戸井

令和5年度情報公開・個人情報保護制度の実施状況

令和5年度における情報公開制度・個人情報保護制度の実施状況をお知らせします。

区分	実施機関	請求件数	公開（開示）した情報の内訳			不服申立件数
			公開件数	一部公開件数	非公開件数	
情報公開	町 長	1	1	0	0	0
	議 会	0	0	0	0	0
	教育委員会	1	0	0	1	0
	選挙管理委員会	0	0	0	0	0
個人情報	町 長	2	2	0	0	0

広告

日野自動車 古河工場 期間従業員大募集！！

《ご予約・お問い合わせ》
日野自動車採用センター
☎ 0120-541-376

平日 9:00～19:00 土・祝 9:00～17:00
WEB <https://www.hino-works.info>

しっかり稼げて誇れる仕事が、ここにあります。



詳細はコチラ！>>> 

広告

今月は
遺言 無料法律相談会を開催します

※初回相談の方限定・予約制 今月は、相談時間を60分に延長します！

5/25(土)10:00～16:00

※事情によりお受けできない場合がございます。

ご予約はお電話・相談予約フォーム・LINEにて受け付けております

0296-30-5600

電話受付時間：平日9:00～17:30

つくばね法律事務所

茨城県下妻市大園木2839-1 大建ビル2階
【国道294号線バイパス沿い・やすらぎの里しもつま隣り】

茨城県弁護士会所属：関 健太郎・門井 節夫・高 中 学・飯塚 夏樹・山本 大介

広告

相続・遺言

初回相談無料

平日9時～18時で実施

- 土日祝日や早朝夜間でも事前相談により対応可能です

会場：結城郡八千代町菅谷 1178-1
担当：司法書士・行政書士 太田亮介
☎ 0296-48-9107
完全予約制につき、事前にご連絡ください

八千代町 相続 検索
<http://www.ohta-office.jp/>



八千代町消防団辞令交付式を開催

3月31日、中央公民館で八千代町消防団（沢木清司団長）の令和6年度辞令交付式が行われました。当日は、沢木団長から退職団員35人、新入団員13人、役職異動者25人への辞令を本部および各分団長に交付。団長訓示では、沢木団長が退職団員へ感謝の言葉を贈るとともに、新入団員には激励の言葉を述べました。式典終了後は、農村環境改善センターで新入団員を対象とした規律訓練や放水訓練が行われました。

【令和6年度八千代町消防団幹部】

職名	氏名	行政区
団長	沢木清司	高野
副団長	渡邊利明	久下田
副団長	沢木里支	高野
指導長	生井英公	佐野東
指導員	杉田敏博	高野
指導員	岩田大	太田
指導員	爲我井一城	佐野東
指導員	赤塚智史	太田
第1分団長	生井孝治	栗野
第2分団長	赤浜修平	太田
第3分団長	廣瀬秀月	瀬戸井
第4分団長	片野政宏	若
第5分団長	大里泰雅	本田
第6分団長	太田一徳	久下田
第7分団長	澤木宏至	高野



団員に辞令を交付する沢木団長

新しい消防車両が仲間入り

下妻消防署八千代分署に新しい消防車を配備

3月1日、下妻消防署八千代分署に配備される水槽付消防ポンプ自動車の納車式が行われました。この車両は、これまで活躍していた車両の老朽化に伴い新たに更新されたもので、3月4日から運用を開始。2,000ℓの水槽を搭載しており、初期消火や水利の不便な場所での消火活動に優れています。納車式では、車両および資機材等の披露と説明が行われ、野村町長は「新しい装備を携え、町民の安全・安心を守る防災力の強化につなげてください」とあいさつを述べました。



新しい消防指令車を納車

3月31日、役場町民広場で新しい消防指令車の納車式と安全祈願を実施しました。消防指令車は、災害現場で必要な消防器具を搭載し、現場の指揮や情報収集等を行う車両です。今回納車された指令車は、さまざまな機能を兼ね備えているほか、車体には町イメージキャラクターの八菜丸くんのステッカーが貼付されています。当日は、消防団関係者や町関係者も同席。野村町長は「この指令車が消防活動の新たなシンボルとなり、有事の際には大いに活躍してくれることを期待しています」と述べました。



問い合わせ 消防交通課消防防災係（内線3310）

おめでとうございます

茨城県初のお茶の有機JAS認証取得

令和5年12月、飯山製茶（飯山万寿夫代表）が、茨城県初のお茶の有機JAS認証を取得しました。有機JASは、農薬や化学肥料を使わずに生産されたもので、登録認証機関が検査して認証された事業者のみが有機JASマークを使用することができます。この認証を受けて飯山代表は「このお茶を県内外に届け、飯山製茶の安全・安心なブランドイメージを構築し、将来は海外にも展開していきたい」と述べました。



有機JAS認証を取得した飯山製茶の皆さん

日本赤十字社資功労者表彰

高塚建設工業株式会社（高塚幹夫代表取締役）が日本赤十字社資功労にかかる表彰で「金色有功章」を受章し、3月1日、役場町長室で楯と略章の伝達を行いました。これは、日本赤十字社への寄付に対する表彰で、当日、町長室で野村町長から伝達を受けた高塚代表取締役は「地域に根差す会社として、これからも社会貢献活動に取り組みたいと思います」と話していました。



野村町長から伝達を受けた高塚代表取締役（右）

健康づくり推進事業功労者表彰

健康づくり推進事業功労者表彰で、町食生活改善推進員の増田幸子さん（太田）が茨城県保健医療部長賞を、板倉はるみさん（川尻）が茨城県食生活改善推進員協議会会長賞を受賞しました。これは、長年にわたり食生活改善活動に取り組み、地域住民の健康づくりに尽力した功績が認められたもので、3月1日、2人から報告を受けた野村町長は「これからも町民の皆さんの健康のためにご協力をお願いします」と述べました。



増田さん（中央）と板倉さん（右）

民間自治功労者表彰

3月18日、茨城県町村会から民間自治功労者として表彰を受けた大久保一衛さん（根ノ谷）と古澤恒雄さん（塩本）への表彰状伝達を行いました。この表彰は、長年にわたり地方自治の振興発展に貢献された方を称えるものです。大久保さんは、平成18年から町公平委員会委員を務め、古澤さんは、平成15年から統計調査員を20年間、平成31年からは町統計調査員協議会副会長を務めました。



大久保さん（左）と古澤さん（右）



八千代町退職年金受給者親和会が町に寄付

3月8日、八千代町退職年金受給者親和会（生井光男会長）が、会の解散に伴い、町に4万5671円の寄付をしました。当日は、生井会長と関好太郎副会長が町長室を訪れ、野村町長に寄付金を手渡した生井会長は「会員の皆さんの総意で今回の寄付となりました。微力ではありますが、町に役立てていただければと思います」と話しました。



寄付金を手渡す生井会長（中央）と関さん（右）



iPhone 版



Android 版

より充実した町民サービスを

明治安田生命保険相互会社と協定を締結



3月1日、役場庁議室で町と明治安田生命保険相互会社との包括連携協定締結式が開催され、野村町長と同社の幸森真人つくば支社長による協定書への署名が行われました。これは、同社が取り組んでいる「私の地元応援基金」をきっかけとして、町民の健康増進や町民サービスの向上を目的に締結したものです。

これからの八千代町について知ろう

町内中学校で宅配「きらり塾」を実施

2月29日に八千代第一中学校で、3月4日に東中学校で中学3年生を対象に宅配「きらり塾」を実施しました。当日はまちづくり推進課の職員が講義を実施。生徒たちは町の組織の各部長になりきり、予算に沿った事業を組むシミュレーションゲームを通してまちづくりの流れを体験しました。



各中学校での宅配「きらり塾」の様子

さまざまな遊びを体験

子ども体験フェスタを開催



3月10日、中央公民館で八千代町地域子ども教室主催の「子ども体験フェスタ」を開催しました。参加した子どもたちは、ベーゴマやけん玉などの昔遊び、わなげやステンシル遊びのほか、当日のスペシャルゲストとして登場した町イメージキャラクターの八菜丸くんと写真撮影を楽しみました。

高校生の郷土愛を育む

高校生歴史学芸員に修了証を授与

3月16日、県立八千代高等学校の1年次生6人、2年次生3人で活動してきた高校生歴史学芸員講座が最終日を迎えました。当日は6人が参加し、記念品として勾玉づくりを実施。その後、一人一人が1年間の活動を振り返って感想を発表し、笑顔で修了証を手に入れました。



活動最終日に参加した皆さん

美味しいいちごを味わい尽くす

いちごde農業体験を実施



3月16日、ファーム八千代(青木健太代表)で町内の小学生とその保護者を対象に「いちごde農業体験」を実施しました。この体験では、いちごの収穫やパック詰めのほか、摘みたてのいちごを使ったいちごミルク作り体験も行われ、参加者ほどの作業も笑顔で楽しんでいました。

国と国民の安全のために

自衛隊入校者が入校報告

3月18日、4月から陸上自衛隊真庭工科学校に入校する黒川拓椰さん(中野)が自衛隊茨城地方協力本部筑西地域事務所の市毛正勝所長とともに役場を訪れました。黒川さんは、野村町長に入校の報告をするともに「通信技術等を学び、国を守る現場のバックアップができればと思います」と抱負を語りました。



入校を報告した黒川さん (中央)

スポーツ大会の結果 (敬称略)

■第35回町民卓球大会

〔とき〕 2月18日(日)
〔ところ〕 八千代町総合体育館
〔主催〕 八千代町スポーツ協会
〔主な結果〕

一般男子シングルス

優勝 小口悠介
準優勝 稲見哲也
第3位 榎野弘也
第3位 稲葉真也

一般女子シングルス

優勝 山口みや子
準優勝 大塚信子
第3位 増田紋子
第3位 長塚麻衣子

中学男子シングルス

優勝 高安夏広
準優勝 高田瑞希
第3位 古橋翼
第3位 小林龍太郎

中学女子シングルス

優勝 西塚海希
準優勝 榎野心花
第3位 水書七海
第3位 為我井謡

混合ダブルス

優勝 堀江啓斗・栃木維人
準優勝 小泉裕希・小林優心
第3位 中川裕登・大島直人
第3位 秋葉翔太・長塚麻衣子

■第97回町民ソフトボール大会

〔とき〕 3月10日(日)
〔ところ〕 町民公園
〔主催〕 八千代町スポーツ協会
八千代町ソフトボール連盟
〔主な結果〕

優勝 フェニックス
準優勝 伊勢山ソフトクラブ



優勝したフェニックスの皆さん

■AKENOVICTORYS CUP

〔とき〕 3月17日(日)
〔ところ〕 協和の杜体育館
〔主催〕 明野ビクトリーズ
〔主な結果〕

優勝 八千代MBC



一般男子シングルスで優勝した小口さん



優勝した八千代MBCの皆さん



広告

広告募集

広報やちよに広告を掲載しませんか?

■掲載料金

1 枠 縦 45.5mm × 横 175mm 1 回 10,000 円
1/2 枠 縦 45.5mm × 横 85mm 1 回 5,000 円

■申し込み・問い合わせ

秘書課広報PR係
電話 0296-48-1111 (内線 3530)



県西エリア不動産専門店

中古住宅 **売却相談**

無料査定

そのまま **買います!!**

片付け不要



あきやの未来

株式会社レステコホーム 常総店

TEL.0297-21-9577

※どんなに古い空家でもご相談ください。

常総市水海道宝町 2705

大好きな人



なかざと 中里 羽玖 さん (中結城小6年)
なかざと 中里 芳久 さん (父)

大好きなお父さん

ぼくの大好きな人はお父さんです。お父さんはいつもぼくをサポートしてくれます。週末もいそがしいのに、ぼくが野球の日は必ず手作りのお弁当を持たせてくれます。ぼくは、他のどんな食べ物よりもそのお弁当が大好きです。

それから、ぼくが野球で失敗して落ちこんでいる時、いつも励ましてくれたりアドバイスをくれます。そして、ぼくの練習につきあってくれます。

たまに怒ったりきびしい時もあるけれど、ぼくは、いつも味方でいてくれるお父さんが大好きです。これからもずっと元気でぼくの味方でいてほしいです。

芸文よら

俳句 —— 八千代文芸俳句会選
うす紅の千菓子を囲む春の席 大里 山中康雄

啓蟄や萎えた心を解き放つ 新井 片野みさを

畦塗りの二人三脚 久下田 川村エイ子

春コート鉤はずして遊ばせり 松本 野口まさ子

杖つきて彼岸参りや老姉妹 塩本 田村みつる

その中に八十路もまじる蓬摘み 菅谷 照内美代子

春寒やナースのバザーに買ふ小物 小屋 倉持幸子

短歌 —— 下妻市 神保健雄

目礼に辛夷の別れ校舎窓

野のスマレ畑隅に在り揺らす風 太田 山口正明

控え目可憐奥ゆか紫色

美容業に求めし大の鏡台 大戸新田 山本好子

仕事無き今我全身用

開花待つ気持ちは解る何人も 自然どうりよソメイヨシノは 塩本 小倉俊雄

一歳の保育園児の孫娘 泣かずに行ってと祈る爺婆 芦ヶ谷 須澤哲郎

笑顔がいいね!



最近、姉のマネをして、歌とダンスをする事が大好きなパワフルガール凜ちゃん。これからの成長が楽しみです♪

しんざと りん 新里 凜ちゃん 父 健治さん
令和3年6月11日生まれ 母 幸奈さん
(菅谷西)

笑顔がいいね! 写真募集

お子様の成長の記録を、広報やちよに掲載してみませんか?掲載希望の際は、右下の二次元コードを読み取り、応募フォームに氏名等を入力後、画像を1枚添付して送信してください。ご応募、お待ちしております。

対象年齢 生後1~3歳くらいまで
掲載月 決まり次第、お電話等でお知らせします。
申込期限 毎月5日頃
※翌月以降の広報紙に掲載



問い合わせ
秘書課広報PR係 (内線3530)

地域おこし協力隊活動レポート ~その7~



地域おこし協力隊員
(にぎわい創出プロジェクト)
くさやなぎ ちよこ
草柳 安子さん
令和4年8月1日着任

にぎわい創出担当残り1年です。地域の宝…子どもたちを喜ばせたい一心で1年目は、あじさいさんとオハナこども食堂さんで「ありがとうのお絵かき」「ハタオリの貼り絵」を提供。障がいがある方や子どもたちに喜ばれ、八千代町の思い出を未来に繋ぐ「八千代町ミライすごろく」を創作しました。

2年目は毎月第2土曜日に、グリーンビレッジ憩遊館で「三世代まるっと笑顔で八千代町」がコンセプトの「やちまる」を主催。八菜丸と一緒にナゾトキ、クジ引き、KABOO クッキー、KABOO チョコパン、KABOO 煎餅が当たる、子どもたちが喜ぶ仕掛けを創りました。

3月23日(土)第12回目を町民公園で開催、茨城新聞の3月27日号に載りました。歌やダンスに拍手喝采、町民皆さんが主役となり輝いたこと感無量です。続く桜咲く東路田天満社さんでキッチンカー手配、お茶や凄麺を食べるサービスを提供しました。

やちまるに来てくれた子どもたちの笑顔は宝物です。ありがとう！3年目はやちまるで起業を目指し空店舗を探します。応援お願いいたします。



町長コラム vol.43

東京直結鉄道の整備・誘致実現に向けて

地下鉄8号線。東京メトロ「有楽町線」の延伸についてです。延伸の構想があるのは、TX(つくばエクスプレス)の八潮駅、JR武蔵野線の越谷レイクタウン駅を経由して東武野田線の野田市駅に至るルート。さらに、野田市から利根川を渡河して、坂東市、常総市、八千代町を経由して下妻市の大宝駅へ、そこから関東鉄道常総線に乗り入れて、筑西市の下館駅へという構想です。

この構想に初めて接したのは、今から約40年前、当時茨城県庁、企画部企画調整課に出向を命じられ、県計画地域編を担当させていただいた時です。つくば万博開催の年(昭和60年)といえはわかりやすいでしょうか。

この鉄道は、もし実現すれば鉄軌道の空白地帯が多い茨城県西部と都心方面を直結する新ルートの実現となりますし、東武野田線、つくばエクスプレスなどと乗り換えができるうえ、集客力が極めて高い越谷レイクタウンを経由する新たな鉄軌道となります。

課題としては、膨大な整備費と利用客の確保であろうと考えられています。約40万人近い沿線開発人口の必要性の話もさることながら、現在はむしろ人口減少が懸念されている現状です。

ところで、昭和60年以前に役場や町内でこの鉄軌道計画を私は聞いたことが全くなく、県庁への出向で初めて知ることになりました。一方で、八千代町には昭和40年代後半にかけて分譲地のミニ開発の波が来ていました。

確か「古河駅下車徒歩15分、八千代団地」という見出しのちらしを後で見ました。この分譲地の買い主は主に東京、千葉、埼玉方面の方々であり、今はその方たちのお子さんたちが相続しています。ある時その方たちになぜ、八千代町の土地を家の人は購入したのかということを知ったところ「よく覚えていないが、父はこの土地に鉄道が通るので将来ここで暮らしたいと言っていた」というのです。購入時期は、ほぼ昭和47～50年あたりです。そうすると開発業者の皆さんは、私たちが知る約15年前、つまり少なくとも今から54年も前にこの鉄軌道計画を知り活動していたということになります。この構想は、現在も千葉県、埼玉県、茨城県の関係者が協議会を結成し、鋭意誘致活動を続けています。八千代町は今年も知事要望に参加しました。いつの日か八千代町に鉄道が通り駅ができる。そう信じているわけです。今後も、声を上げ続けたいと思います。

お知らせ

5月10日から16日は
「愛鳥週間」です

「野鳥を大切にし、自然を守っていこう」という心の輪を広げる愛鳥週間の普及啓発事業として、猟友会鬼怒支部による「実のなる木配布事業」を実施します。野鳥が好むブルーベリーの苗木を無料で配布しますので、ご来場ください。
日時 5月12日(日) 午前10時～(なくなり次第終了)
場所 旬彩・やちよ農産物八千代直売所
☎ 農政課農政係
(内線2210)

働くことの悩み無料相談会

「働きたいけど、どうすればいいの?」など、就職の悩みや不安を相談してみませんか?
日時 5月16日(木) 午後2時～4時
場所 中央公民館1階会議室
対象者 就職の悩みがある15歳から49歳までの人または保護者・関係者

参加費 無料

申込期限 5月15日(水) 午後4時

☎ いばらき県西若者サポートステーション
TEL 0296・54・6012

こころの健康相談

ストレスを抱えて元気のない方、カウンセラーが悩みの相談に応じます。
日時 5月24日(金) 午後1時30分～4時30分
場所 保健センター
相談料 無料
申込方法 前日までに電話で申し込み(完全予約制)
☎ 保健センター
TEL 0296・48・1955

守ろう!電波ルール

総務省では、6月1日から10日までを「電波利用環境保護周知啓発強化期間」として電波を正しく利用していただくための周知・啓発活動および不法無線局の取り締まりを強化します。電波は、暮らしの中で欠かせない大切なものです。電波のルールはみんなを守りましょう。

関東総合通信局

○不法無線局による通信・妨害
TEL 03・6238・1939
○テレビ・ラジオの受信障害
TEL 03・6238・1945

募 集

「いきいき脳トレ講座」(前期) 参加者募集

実施日時 【第1回】6月11日(火) 【第2回】6月18日(火) 【第3回】6月25日(火) 【第4回】7月2日(火) 【第5回】7月9日(火) 各日午後1時30分～3時
場所 中央公民館1階高齢者研修室
対象者 町内在住の65歳以上の
定員 20人(先着順)
講師 薮下典子氏(健康運動指導士)
内容 身体を使った脳トレニング
参加費 無料
申込方法 電話または窓口で申し込み
申込期間 5月20日(月)～30日(木)
☎ 地域包括支援センター
(内線1310)

空き家実態調査の実施について

町では、空き家対策の推進の関する条例や空き家対策計画に基づき空き家対策に取り組んでおります。今年もより実態を反映した空き家情報を把握するため、下記のとおり空き家実態調査を行います。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

調査対象

町内の空き家と思われる住宅

調査人員

都市建設課 職員2名

※職員は記名証を持参し、蛍光ベストを着用します。

その他

- ①八千代交番へ空き家調査を行う旨、事前相談を行います。
- ②空き家調査に関し、区長ならびに近隣住民に聞き取りをすることがあります。
- ③空き家調査の際、公用車を各行政区公民館の敷地等に駐車することがあります。

問い合わせ

都市建設課住宅・空き家対策係 (内線2430)

防災行政無線を用いた情報伝達試験を実施

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達試験を行います。これは、全国瞬時警報システム(Jアラート)を用いた試験で、八千代町以外の地域でもさまざまな手段を用いて情報伝達試験が行われます。

日時 5月22日(水) 午前11時

伝達手段 防災行政無線
※町内に設置してある防災行政無線から、一斉に、下記のように放送されます。

放送内容

上りチャイム音
「これは、Jアラートのテストです。」
「こちらは、ぼうさい八千代です。」
下りチャイム音

※Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星を通じて瞬時に伝えるシステムです。

問い合わせ 消防交通課消防防災係 (内線3311)

「八千代文芸俳句会」 会員募集

「俳句を読むことは好き、でも作るとなると・・・とおっしゃる方、一緒に始めませんか。毎日の生活にちよつとした発見や楽しみが増えてきます。人生百年、これからです。初夏の風に心の翼を広げてみましょう。どうぞ気軽にご連絡ください。

日時 毎月第4土曜日、午後1時30分

場所 中央公民館

代表 八千代文芸俳句会

山中康雄

TEL 0296・49・3087

JICA海外協力隊募集

独立行政法人国際協力機構

5月の納税等

納期内納付にご協力をお願いします。

軽自動車税（種別割）（全期）

納期は5月31日（金）です

☎ 税務課（内線1520）

住宅用蓄電池の導入補助金のお知らせ

住宅用蓄電システムを設置される方に費用の一部を助成します。

対象設備

住宅（店舗等の併用住宅を含む）に設置される家庭用蓄電池（10kw未満の太陽光発電設備と接続されるものに限る）

補助要件

- ・町内に住所を有すること（設置完了時までに町内に住民登録をする場合を含む）
- ・自ら居住もしくは居住を予定している町内の住宅に対象設備を設置することまたは住宅販売事業者より未使用の対象設備付き住宅を自らの居住用に供するために取得すること
- ・令和7年3月15日（土）までに機器の設置が完了できること
- ・町税等に未納がないこと

補助金額 上限10万円

受付期間 令和6年5月7日～（土日祝日を除く）

※予算限度額に達し次第締め切ります。
※詳しくは、右記二次元コードの町ホームページをご覧ください。



問い合わせ

環境対策課環境政策係（内線2520）

（JICA）は、開発途上国で現地の人々とともに働きながら、互いに学び合い、人づくり国づくりに参加できるボランティアを募集します。
募集期間 5月17日（金）～7月1日（月）
応募資格 青年海外協力隊、シニア海外協力隊、日系社会青年海外協力隊、日系社会シニア海外協力隊、日系社会シニア海外協力隊
対象者 20～69歳で日本国籍を持つ人
待遇 JICA規定に基づき、往復旅費、現地生活費、国内手当等を支給

選考 書類審査（一次選考）および面接（二次選考）
応募方法 必要書類を添付してウェブサイトから応募（健康診断書類のみ郵送）
○募集関連イベント
日時 6月22日（土）午後2時～4時
場所 エクセルホール（水戸ビル6階）
※詳細は、左記二次元コードのJICA海外協力隊ウェブサイトをご覧ください。
☎ JICA筑波連携推進課
TEL 029・838・1117



八千代町の若者による 野外音楽フェス『ミニやちおん』開催

今年も『ミニやちおん』と題して、町内にゆかりのある方々の音楽ライブをはじめ、町内の事業者による飲食・ワークショップ出店、お子さまからご年配の方まで楽しめるアクティビティコーナーを設けたイベントを開催します。

日時 5月19日（日）午前10時～午後4時

※雨天縮小開催、荒天中止

場所 旧中山家住宅（八千代町川尻786番地）

出演者

安静保育園、高橋真弘、東中学校吹奏楽部、幕之内桂（力士団）、H&N、Mother Spoon

出店者

とうふやかはし、ファーム八千代、ホビーズJIN、やちまる、柳田建装、有限会社せき、Bayviewcandles、PARAFUSE、脳洗浄、YACHIOLAS、Yachiyo's Kitchen

入場料 無料

※詳しくは、右記二次元コードのやちおん公式サイトをご覧ください。



問い合わせ

産業振興課地域振興係（内線2310）

令和6年度八千代町花壇コンクールを実施

環境美化運動の一環として地域の花壇づくりを推進し、花のある心なごむふるさとづくりを目的として実施します。

実施期間 7月～8月（この期間に現地審査を実施）

対象花壇

町内に所在し、不特定の人が目にするのできるプランターや花壇等（形態・規模は不問）
例：集落センター、公園、広場等の花壇

対象団体

行政区、シニアクラブ、子供会、女性会のほか、花愛好グループなどの任意団体（団体の人数や規模は不問）

助成等

- ・花の苗（30株程度） ※6月上旬に支給予定
- ・参加費（1万円） ※コンクール終了後に支給予定

申込方法

申込書に花壇づくり年間活動計画書を添えて、秘書課窓口へ提出、郵送またはメールで申し込み

※申込書は、町ホームページからダウンロードできます。また、秘書課窓口にも設置しています。

申込期限 5月24日（金）

※詳しくは、右記二次元コードの町ホームページをご覧ください。



問い合わせ 秘書課地域協働係（内線3520）

議会だより

No.193

3月定例会

■発行／八千代町議会

■編集／議会だより編集委員会

一般会計 86 億 9400 万円など、令和 6 年度予算を可決

令和 6 年第 1 回定例会は、3 月 5 日から 14 日までの 10 日間の日程で開催されました。
この定例会では、町執行部から令和 6 年度予算をはじめ、条例改正など 30 議案が提案され、全ての議案を原案のとおり可決しました。
一般質問は 3 月 12 日と 13 日に行われ、12 人の議員が登壇し、町の方針をただしました。

◇令和 6 年度 会計別予算◇

(単位：千円・%)

会計区分		本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減率	
一般会計		8,694,000	8,112,000	582,000	7.2	
特別会計	国民健康保険特別会計	3,065,855	3,077,913	△12,058	△0.4	
	後期高齢者医療特別会計	301,850	257,770	44,080	17.1	
	介護保険特別会計	保険事業	1,945,581	1,904,350	41,231	2.2
		介護サービス	5,050	4,550	500	11.0
	八千代中央土地区画整理事業特別会計	114,783	115,312	△529	△0.5	
	農業集落排水事業特別会計	—	298,769	△298,769	皆減	
	下水道事業特別会計	—	509,459	△509,459	皆減	
企業会計	水道事業会計	収益的	529,862	528,565	1,297	0.2
		資本的	125,362	262,493	△137,131	△52.2
	下水道事業会計	収益的	622,590	—	622,590	皆増
		資本的	472,843	—	472,843	皆増



歳出の主な内容は、公共施設整備基金積立金及び義務教育施設整備基金積立金、並びにふるさと納税基金積立金を含む財産管理費 4 億 8477 万円、ふるさと納税事業費を含む総務管理費 8 億 9901 万 9 千円、主力産品振興助成金を含む農業費 2497 万 6 千円、障害者自立支援給付費を含む障害者福祉費 376 万 7 千円等を増額するものです。

●補正予算

◇一般会計補正予算(第11号)

歳入歳出をそれぞれ 6 億 1805 万 8 千円増額し、予算総額を 110 億 8854 万 1 千円とするものです。

今回可決した
その他の議案内容

◇国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出をそれぞれ2008万円減額し、予算総額を30億5963万1千円とするものです。

◇後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出をそれぞれ786万9千円増額し、予算総額を2億6571万6千円とするものです。

◇介護保険特別会計補正予算(第2号)

保険事業勘定において、歳入歳出をそれぞれ1億4856万6千円増額し、予算総額を20億5547万円とするものです。また、介護サービス事業勘定において、歳入歳出をそれぞれ64万2千円増額し、予算総額を519万2千円とするものです。

◇八千代中央土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出をそれぞれ3万9千円増額し、予算総額を1億5567万円とするものです。

◇農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出をそれぞれ894万7千円減額し、予算総額を2億9238万4千円とするものです。

◇下水道事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出をそれぞれ4117万円減額し、予算総額を4億6828万9千円とするものです。

◇水道事業会計補正予算(第1号)

3条予算において、水道事業収益を347万4千円増額し、予算総額を5億3203万9千円、水道事業費用を1383万円減額し、予算総額を4億773万8千円とするものです。

また、4条予算において、資本的収入を1千万4千円増額し、予算総額を1千万4千円、資本的支出を3689万1千円減額し、予算総額を2億2560万2千円とするものです。

● 専決処分

◇手数料条例の一部改正

戸籍法の一部改正により追加された本籍地以外での戸籍謄本の交付事務等の手数料を条例に規定するものです。

● 条例

◇職員の公益的法人等への派遣等に関する条例

公益的法人等へ職員を派遣するため、法律により条例に定めることとされる必要事項を規定するものです。

◇教育支援委員会条例

特別な教育的支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対し、一貫した支援を行うため教育委員会からの諮問に応じた調査審議し、答申を行う教育支援委員会について条例を制定するものです。

◇空家等対策の推進に関する条例(全部改正)

空家等対策の推進に関する特別措置法の改正に伴い、空家等対策協議会の設置及び町が行う緊急安全措置等の規定を整備するものです。

◇政治倫理条例の一部改正

地方自治法の改正により町と議員個人の契約の規制の対象から300万円を超えない者が除かれることとなったことから、条例内の契約に関する遵守事項について同法の金額に合わせるよう改正するものです。

◇監査委員条例等の一部改正

地方自治法の改正により同法内の条番号が変更されたため、条例内に引用される同法の条番号について改正後の番号に改めるものです。

◇特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

非常勤特別職の報酬及び費用弁償に、旧中山家活用検討委員会委員、公共施設再編整備検討委員会委員及び学校運営協議会委員を加えるものです。

◇会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

人事院勧告及び地方自治法の改正に基づき、会計年度任用職員の期末手当支給月数の改正及び会計年度任用職員へ勤勉手当を支給するため改正するものです。

◇医療福祉費支給に関する条例の一部改正

高校生までの医療費の無償化及び茨城県のマル福対象の拡充に伴う関係規定の整備をするものです。

◇出産子育て奨励金条例の一部改正

受給資格を町内に住所を有する期間が奨励金の支給期限となる児童の一歳の誕生日の前日までに1年経過した方や婚姻をされていない方にも奨励金を支給できるように改正するものです。

◇水道事業給水条例の一部改正

水道法等の権限が厚生労働大臣から国土交通大臣に移管されることに伴い、条例内の規定を整理するものです。



条例の主な改正内容	
年額報酬：団員36,500円	団員より上位階級 職責に応じた額
出動報酬：1回（2時間未満）1人につき	2,000円（以後1時間毎1,000円加算）
費用弁償：出動1回1人につき	370円

◇介護保険条例の一部改正
介護保険法施行令の一部改正に伴い、条例に規定する1号被保険者の標準段階を13区分とし、各段階中第1段階から第3段階までの基準額に対する割合を引き下げ、第10段階から13段階までの割合を引き上げるよう改正するものです。

◇消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正
消防団の団員確保のため、消防団員の報酬等を左記のとおり見直すものです。

● 契約

◇小学校教師用指導教材購入契約
株式会社大塚屋書店（下妻市）と1864万9950円（税込）で契約するものです。

● 人事

◇人権擁護委員候補者の推薦
現委員が6月30日をもって任期満了となるため、左記の1氏を推薦したいとして議会に意見を求められたもので、適任であると回答しました。
秋山まゆみさん（高野）

● その他

◇町道路線の認定
中央土地区画整理事業に伴い、菅谷地内の1路線を認定するものです。



◇選挙管理委員会委員及び補充員の選挙
任期満了に伴い、次の方々が当選しました。

- ◎選挙管理委員（4名）
青木啓悟さん（塩本）
古澤藤男さん（川尻）
水書正義さん（東露田）
橘紀彦さん（高崎）

- ◎選挙管理委員補充員（4名）
(1) 斉藤実さん（水口）
(2) 青木修一さん（塩本）
(3) 岩田藤一さん（東大山）
(4) 秋葉三佐男さん（神山）
- ※カッコ内の数字は補充順位を表します。

お願いについて

◇最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書採択の請願書

【提出代表者】

茨城県労働組合総連合
議長 鈴木 貴之
(審議結果…不採択)

令和6年3月（第1回）定例会 議案 審議結果

賛否の分かれた議案

○ 賛成 × 反対 欠 欠席 一議長は採決に加わらない。

議案名	赤荻 妙子	赤塚 千夏	榎本 哲朗	吉田 安夫	谷中 理矩	安田 忠司	増田 光利	大里 岳史	生井 和巳	大久保 武	水垣 正弘	宮本 直志	大久保敏夫	上野 政男	審議結果
八千代町手数料条例の一部を改正する条例の専決処分事項の承認を求めることについて	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案承認
八千代町介護保険条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
令和6年度八千代町一般会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
令和6年度八千代町国民健康保険特別会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
令和6年度八千代町後期高齢者医療特別会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
令和6年度八千代町介護保険特別会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める請願書	×	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×	○	不採択

空家対策について



議員 増田 光利

空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律が令和5年12月13日に施行されました。町民への法改正の周知方法と本町の特定空家の件数について伺います。

空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律が令和5年12月13日に施行されました。町民への法改正の周知方法と本町の特定空家の件数について伺います。

産業建設部長 改正法の周知

については、令和6年4月発送の固定資産税の納税通知の発送に併せて、チラシを同封します。令和5年10月の広報やちよにおいても、空家の適正管理に関する記事を掲載しています。

特定空家の件数についてですが、本町は空家等対策協議会がなく、特定空家を認定する法的な手続きがなされませんでした。それらのことから、本町における特定空家と定義

ふるさと納税及び次期町長選挙について



議員 宮本 直志

ふるさと納税の寄付額は、令和6年3月現在で22億3600万円と、とても大きな自主財源です。そこ

地方自治体の財源は自主財源と依存財源があります。ふるさと納税の寄付額は、令和6年3月現在で22億3600万円と、とても大きな自主財源です。そこ

保険税の納付を促していま

す。その中で、病気や生活状況の急激な変化により納期限内に納付できない方に対しては、納税相談を実施しています。また、分納誓約後に納付約束が不履行になった場合には、来庁要請や訪問等による状況確認を実施し、早期完納を求めています。それでも毎月の納付が滞っている場合は、税の公平性の観点から滞納処分予告を実施して法律に基づき滞納処分を実施しています。

町民くらしの部長 国民健康保険税を滞納した場合には、通常の保険証ではなく、短期有効被保険者証を交付し更新時に納税相談を行っています。さらに滞納が続く場合には資格証明書を交付し、特別療養費の申請の際に国民健康

で、本町の令和5年度の自主財源の比率についてお聞きします。また、さらなる自主財源の確保のため、地域商社を設立するとの説明がありました。詳しい内容の説明を求めます。

総務部長 町税等の自主財源が56.8%、地方交付税等のふるさと納税を含む寄附金については26%で、町税に次ぐ貴重な自主財源となっています。

産業建設部長 地域商社については、ふるさと納税制度における対応強化、農産物の6次産業化、次世代を担う人材育成を柱とした事業の展開を考えています。当面については、ふるさと納税の受託業務を中心として最少の人員で業務を始めます。

町長 本町の農業は魅力的であり、小さな町からスタートアップ事業として状況を発

信することができると考えています。若い人から起業する人を発掘し、町の魅力を出すためにそれらの人を支援し、儲けていただく、それをふるさと納税に活用させていただく。そして、生み出したお金をさらに町に投資する、そういうサイクルをつくりたいと思います。地域商社の設立を提案いたしました。

来年度の町政運営方針が示され、ふるさと納税の強化、企業誘致、稼ぐ農業の推進、自主財源の確保、持続可能な活力あるまちづくりに取り組むとありました。

町長の任期も今夏までとなりますが、今後の町政への決意表明はありますか。

町長 次期町長選挙に出馬し、できるならば、さらに4年の時間をいただき、全力でふるさと八千代町の将来を懸けたまちづくりに取り組みたいと思っています。

今後の町民人口減に対応してどう対応するか



議員 大久保敏夫

り方検討委員会の皆様に検討していただいています。

学校のあり方検討委員会に委ねる部分もあると思います。が、執行機関としての町の考えもお聞かせください。

今年度、八千代第一中学校から107名、東中学校から59名の生徒が卒業されました。本町では現在、小中学校に關して学校のあり方検討委員会を立ち上げ、議論が行われています。町としては、どのような形を望んでいるのでしょうか。

町長 本町の人口は、平成7年をピークに減少の一途を辿っています。加速度的に子どもたちが少なくなっています。ふるさと座談会において、小学校5つと中学校2つをこの先も維持するのは難しいと話しました。本町の子どもをきちんと育てるためには地区の枠を超える可能性があります。と何度も説明いたしました。その条件下で学校のあり

持続可能で活性化するまちづくりについて



議員 安田忠司

下が問題になっています。本町特有の伝統的なコミュニティ活動を負担に感じているという声を耳にします。町の対応と対策を伺います。

コロナ禍を経験し、私たちの生活環境は大きく変化しました。それは行政区の行事等の地域コミュニティ活動にも大きな影響を及ぼしました。現在、行政区への加入率の低

り、空調設備の故障、地震によるダメージなど、建て替えについて、きちんと結論を出さないといけない時期に来ています。

今後については、公共施設再編整備検討委員会を立ち上げたいと考えています。そこで、多くの人たちの考えを聞いた上で令和6年度中には方向性を示したいと思っています。

町長 中央公民館は50年もの間、多くの町民の方に愛された施設ですが、現在は雨漏

中央公民館の建て替えについて、町長の考えを伺います。

今後、移住定住の候補地として八千代町を選んでもらうため、魅力あるまちづくりの施策が重要となってきます。現在行っている取り組みと、今後の施策についてお聞きします。

いることと災害時に強いという利点があります。

町長 現在、行政区長や行政区の役員の方の負担軽減を図るため教育後援会費の集金の廃止や、充て職、使送文書の削減など改革を行っています。コミュニティ推進協議会についても、実情に即した持続可能な組織へと見直しを進めています。

まちづくりに欠かすことのできない重要なインフラである上下水道の加入料金と使用料金についてですが、近隣自治体との格差と現状について伺います。

産業建設部長 水道料金については、地下水を汲み上げる方式のため、都市部の地域と比較するとやや高めの料金設定になっています。しかし、この方式は、水質が安定して

町長 来年度、地域商社を設立します。そこでは、地方創生に関する事業を行い、地域経済の基盤を強化いたします。事業内容は、ふるさと納税の強化、地域資源の6次産業化やブランド化など、本町の特性を活かし、地域の資源を最大限に活用することから始め、さらに、賑わい創出のため各種イベントの企画運営や、次世代を担う人材の育成、観光・移住定住促進など、多種多様な事業に、スピード感をもって実行する組織といたします。今後は、これまでの取り組みを一つひとつ着実に推進するとともに、新たな取り組みに挑戦し、将来に向けて持続可能な活力ある、魅力あふれるまちづくりを目指します。

帯状疱疹に疹つワクテチ



あかぎ たえこ 議員
赤荻 妙子

帯状疱疹はワクチン接種により予防できることが、報道や病院による周知により、認知されてきました。しかし、

帯状疱疹ワクチンの接種費用は生ワクチンで、1回約1万円、不活化ワクチンは1回約2万円と高額で、しかも2回接種しなければなりません。現在、物価高騰により生活は逼迫しています。ワクチンの接種をしたくても、この金額では厳しいのが現状です。令和5年4月より筑西市で接種費用の一部助成を開始しました。市民の皆様健康を守るという観点から、帯状疱疹ワクチンの接種助成をすべきと考えます。

保健福祉部長 茨城県内でも筑西市のほか、4つの自治体が帯状疱疹ワクチンの助成を

行っていることは認識しています。今後も、国や県の動向を注視しながら、他自治体の状況についても情報収集を行い、地元医師会のご意見も確認しながら、ワクチン接種の助成について、調査研究を進めるとともに、接種の助成以外の支援の方法なども含めて検討をいたします。

家族が亡くなった後は、役場で様々な手続きがあると思えます。残された家族に何度も役場等に足を運ぶのは負担が大きいと考えます。死亡後の手続きを一つの窓口を集約化する、お悔やみ窓口の創設について提案します。

町民くらしの部長 死亡届が提出された時に、死亡後の行政手続きの概要と担当課の連絡先を掲載したチラシを遺族の方に配付しています。手続きが必要な関係各部署は大部分が本庁舎1階にありますの

消防団について



おおさと たけし 議員
大里 岳史

八千代町消防団の活躍と町民からの信頼は、皆様が認識していると思います。しかし、現代社会では仕事や家庭の責任に追われ、消防団活動に参加するための時間を確保

で、担当者間で横の連携をとりながら、手続きをしております。1か所へ窓口をまとめると、混雑を招く可能性もあり、電話予約制度を設けることは、住民の方の時間を制限することにもなりかねませんので、慎重な議論が必要だと考えます。

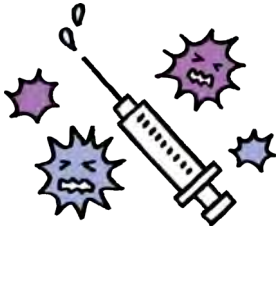
町長 本町の消防長の立場として申し上げます。消防団への入団の不安材料として操法大会があるとすることは認識しています。大会のための訓練が大きな負担になっているということも聞いています。しかし、私としては、できる限り操法大会への出場を続けてほしいと思っております。ポンプ車の操作や規律の訓練、そして団体行動を支える上で、やはり操法大会は大事なことだと認識していま

す。しかしながら、実際に行うのは団員の方々ですので、しっかりと意見交換をしていきたいと思えます。

現在、消防団活動は、消防後援会費で賄われています。本定例会において、条例改正により消防団報酬の見直しがありました。これにより、団員個人の報酬は増額されましたが、各分団の活動費は減額となりました。もともと消防団が活動しやすい制度に見直すべきと考えます。

町長 今回の予算は、消防本部の方々と協議した上で上程しています。予算総額は、昨年よりも400万円ほど増額となっています。どうしても、今回の条例改正に伴って消防団活動に支障が生じる場合には、予算の範囲内で対応したいと考えます。

町長 今回の予算は、消防本部の方々と協議した上で上程しています。予算総額は、昨年よりも400万円ほど増額となっています。どうしても、今回の条例改正に伴って消防団活動に支障が生じる場合には、予算の範囲内で対応したいと考えます。



一級町道15号線道路改良工事について



議員 武 保 久 大 おお くと けし

一級町道15号線道路改良工事整備事業は、平成16年の橋梁の新設及び安静畑総への接続道路建設についての請願書が採択されたことにより道路整備事業に着手となりました。進捗状況についてお聞きします。

産業建設部長 令和元年度に橋梁の予備設計を実施しています。しかし、それ以降は現在に至るまで事業を休止しています。本町の主要幹線道の整備は、財源的な制約もあり、一級町道8号線及び一級町道5号線の道路改良工事を進めています。一級町道15号線の整備計画については、その後の対応となります。

この道路の整備計画については、大久保元町長時代に

事業を進めようと答弁をされましたが、一向に進みません。当時の答弁を認識しているのでしょうか。

町長 当時の答弁を確認しましたが、少しずつ進めますとの答弁がありました。その考えは私も一緒です。しかし、事業を進めるためにはクリアすべき課題が山積しているというのも事実です。

圏央道が開通したことにより、一級町道15号線の圏央道へのアクセス道路としての需要はますます高くなると思えますが、町の考えをお聞きます。

町長 坂東IC周辺の大規模な工業団地の整備状況を見ますと、改めて高速道路というインフラのポテンシャルの高さが伺えます。高速移動の時代の中で、圏央道の存在は大きなものと思います。高速道路のICへのアクセス道路は産業、観光、生活をする上

5歳児健診について



議員 朗 哲 えの もと づらう ほんま

5歳児健診は、発達障害の子どもを早く見つけることにより、入学前にさまざまな準備ができるということに注目されています。政府も2023年度補正予算に費用

で、大変重要な事業だと認識しています。

地元から出されている請願です。真摯に対応して、出来るだけ早く国や県へと事業を繋げていただきたいと思います。

町長 請願も、行政区からの要望も真摯に受け止めています。現在、その請願や要望を、一つずつやり遂げている段階です。

の半分を自治体に助成する事業を盛り込み、本格的な支援に乗り出しています。5歳児健診の導入について提案します。また、発達障害の早期発見のために、取り組んでいることがあればお聞かせください。

保健福祉部長 3歳児健診から小学校入学前の就学時健診までのおよそ3年間、空白の期間があるということ、5歳児健診については大変重要な事業だと認識しています。

しかしながら、5歳児健診の実施については、小児科の医師、保健師、及び公認心理師などの専門家を確保し、体制を整える必要があります。今後は、地元の医師会の意見を伺うとともに近隣自治体の動向や先進事例なども参考にしながら、実施に向けて検討を重ねてまいります。

発達障害の早期発見への取組に関しては、町で行う健診において、発達段階に応じた育児の相談をしながら、支援

が必要だと判断がされた子どもについては、その子に合わせた発達支援事業につなげる体制をとっています。

本町は、障害児通所支援を提供している事業所が他自治体と比べて少ないように感じますが、町の考えをお聞きます。

保健福祉部長 町内での障害児の通所支援を提供している事業所については2カ所です。従いまして、全ての障害児通所支援を町内の事業所で提供することは難しいです。しかし、この制度は町外の事業所を利用することが可能です。多くの方が町外の事業所を利用しています。そのことから、町内に事業所が少なく、サービスが受けられないという声は聞こえてこないという状況です。

防犯カメラの増設を



なま い かず み 議員
生井 和巳

箇所を増設したいと思いま
す。



食物アレルギーがあり、給食が食べられない子どもも家庭ではお弁当をつくっています。一日も早く、特別調理室を稼働させ、アレルギー対応の給食を作ってほしいと思います。今すぐ全品対応できないとしても、一品からでも対応できないのでしょうか。

現在、留守のお宅や高齢者の一人暮らしの家庭などの増加により、空き巣や自動車等の盗難及び海外を拠点にした広域窃盗団による被害が非常に増えています。本町でも、神社の屋根の銅板、グレーチング、農作物や農業資材など、さまざまな盗難被害が出ています。今後は、さらなる防犯対策が必要となってきます。防犯カメラの設置は、犯罪の抑止にも一定の効果があると思いますので、増設するべきだと思います。

町長 安全安心なまちづくりのためにも、防犯カメラや防犯灯の設置は、非常に重要な事業です。今後も、プライバシーの保護や環境への影響等に配慮しながら、行政区や警察の方々と連携し、必要な

教育部長 卵によるアレルギーがある児童生徒が一番多いことから、卵を使用しないマヨネーズやデザートを出すなどの工夫をし、なるべく多くの児童生徒が食べられるような献立作成に努めています。また、完全弁当の児童生徒に対しては、保護者の経済的負担を軽減するために、給食費相当額の補助を実施しています。

防災対策について



あかつか ちか 議員
赤塚 千夏

避難所における最低トイレ数は50人に1個とされています。本町では、最大何人の避難者を想定して、いくつの災害用トイレを備蓄していますか。

教育長 アレルギーの原因となる食品や症状は児童生徒により異なり、誤った判断や対応は体の成長に影響を与えるだけでなく、呼吸困難など重篤な症状となって現れ、命に関わる場合もあります。学校給食におけるアレルギー対策において安易な判断は避け、慎重な対応が求められると考えます。

総務部長 本町では12の指定避難所及びグラウンドや駐車場への車中避難を含めて約1万5000人程度の避難者を想定しています。現在、災害用トイレの備蓄は70基あります。

指定避難所での生活が難しい要配慮者の人数と、その方々が避難する福祉避難所の指定状況をお聞きます。

保健福祉部長 現在、要配慮者の人数は519名です。福祉避難所については、5つの福祉施設と協定を結んで確保しています。災害対策基本法の改正による指定福祉避難所の基準や、受入体制の把握を進めてまいります。

ペットがいるという理由で車中泊を選び、エコノミークラス症候群を引き起こして亡くなる方もいます。ペット同伴避難を可能にすることが、飼い主の命を守ることに

な
が
り
ま
す。

町長 飼い主にとって、ペットは家族の一員です。ペット同伴避難については、前向きに検討します。

本町の地域防災計画には、震度6以上の地震があった場合、全職員が参集という記載がありますが、大規模災害となれば自治体職員も被災者です。町外在住の職員であれば、道路の寸断などで参集はさらに困難を極め、非常に少ない職員数で対応せざるを得ない場合も十分考えられます。災害時の人手不足に對しての対策についてお聞きします。

総務部長 大規模災害時の人手不足に對するため、本町では他自治体や民間事業者と災害時の応援協定を締結しています。現在、茨城県内外の市町村や民間事業者を合わせて、31件の協定を結んでいます。

国民健康保険税について



議員 吉田 安夫 だ やす お 夫 よし だ 吉

国民健康保険事業の一般会計繰入金は何故あるのでしょうか。また、本町の国民健康保険税は高いと思いませんか。

税率でするので、ご理解の程よろしく申し上げます。

支払準備基金についての説明をお願いします。

町民くらしの部長 保険者である町は、支払準備基金を設け、国保事業納付金の増額、保険税収入の減少などによる財源不足に備えています。

町民くらしの部長 本来、国民健康保険事業については、国民健康保険税や、法律に基づく公費により運営をするべきですが、被用者保険と比べて、被保険者の年齢層が高く医療費が高額となること、年金生活者や、離職し無職の方が多いことなどによって、保険税などの歳入だけでは運営できないため、法律や一定のルールに基づいて、町の一般会計から国民健康保険特別会計に繰り入れています。

また、現在の国民健康保険税率は、国保事業納付金額の当面の見直しなどを考慮した

今後の人口推移とデジタル住民票（NFT）について



議員 谷中 理矩 や なか り く 理 矩

行政サービスの維持には、移住定住促進施策は重要です。しかしこれは、地域、ひいては日本全体で人口の奪い合いをしているとも言えます。本町の今後の人口推移と、

デジタル住民票を発行し、本町の関係人口を増やす取り組みについて、町の見解を伺います。

秘書室長 本町の今後の推計人口は30年間で7125人、約34%の減少という数値が示されています。

町長 デジタル住民票の発行は、非常に面白い取り組みだと思いますので、前向きに検討いたします。

保健福祉部長 保険者である町は、介護給付費準備基金を設け、事業運営の安定に努めています。基金は、事業計画期間に生じた保険料の余剰金を積み立てる一方、給付費の不足が生じた場合には取り崩しを行うなど、介護保険財政の安定を図るうえで大切な役割を果たしています。

とで、特定のスキルや職務内容に強い人材を獲得できると思っています。

総務部長 本町では、地域おこし協力隊や地域活性化起業人の制度により、国際交流・多文化共生及び賑わい創出の分野における人材、また、デジタル分野における人材を採用し、まちづくりに貢献されています。

大学とのインターンシップ制度を利用することにより、本町への解像度が高まり、これからも関わり続ける進路選択が生まれるのではないのでしょうか。

総務部長 本年度、城西大学から学生をインターンシップで受け入れ、生涯学習イベントに参加していただきました。今後も、制度のさらなる充実に努めます。



Non-Fungible Token

業務の多様化や高度化により職員の負担が増えていきます。ジョブ型採用を進めるこ

◇ 研修視察報告 ◇

去る、3月27日に実施した議員研修についてご報告いたします。

まず、境町役場会議室において、境町議会議長より現在の議員定数12名に至るこれまでの経緯について説明を受けました。それによりますと、平成25年12月以降の議員辞職により、数年に渡り議員定数に対し欠員が生じている状態が続いており、町民の皆様からも今の現職議員数で議会運営ができるのであれば、議員定数を削減しても良いのではないかとという声が聞こえるようになってきたとのことでした。そこで境町議会では平成28年11月8日に全員協議会を開催し、議長より議員定数を12名に削減する案が示されましたが、様々な意見があり直ちに決定することはできないので、一度持ち帰り各議員が町民の意見を聴取し検討することになりました。その後、平成28年11月28日に再度全員協議会が開催され、その結果、住民からの声や行政改革を大義名分とし、また議員自らが襟を正し、議会として存在意義を持てるよう12名への定数削減を、議会運営委員長名で発議することになったとのことでした。そして、平成28年12月5日発議により、議員定数が12名になり、その後平成29年5月24日発議により、常任委員会を3委員会から2委員会に統合して現在に至るそうです。今後、八千代町議会における議員定数の問題や常任委員会の在り方等について検討するうえで、非常に有意義な研修でありました。

続いて、境町における移住定住に向けた取り組みである、民間資金により建築された移住定住促進子育て世帯向けマンションや、総事業費を入居者の家賃収入で賄う子育て世帯移住定住促進のための戸建住宅、子どもを遊ばせながら働ける環境を提供する子育て支援施設「S-WORK+KIDS」や、雨天や日差しが強い日でも安心して遊べる子育て世帯向け施設「ニコニコパーク全天候型」等を見学しました。先進的な取り組みを間近に見ることができ、今後のまちづくりにおいて非常に参考になるものばかりでした。

以上が議会議員研修視察の概要であります。結びにあたり、時間を割いて視察にご協力いただきました関係者の皆さまに対しお礼を申し上げ、報告とさせていただきます。



境町役場にて



研修中の様子



永年にわたる地方自治功労者として、全国町村議会議長会会長より水垣正弘議員（議員在職27年以上）が、茨城県町村議会議長会会長より、上野政男議長（議員在職20年以上）、大里岳史議員（議員在職12年以上）が表彰されました。

全国町村議会議長
会会長及び茨城県町
村議会議長会会長表彰



令和5年度

八千代町総合表彰式

《表彰の部》

【八千代町議会議員】
関真幸（新地）

【選挙管理委員長】
片平博（久下田）

【選挙管理委員】
小竹貞男（東路田）
森恒夫（天王木番田）
猪瀬誠（片角）

【教育委員】
関口英夫（大里）

【公平委員会委員】
大久保一衛（根ノ谷）

【統計調査員】
中荃岩男（水口）
古澤恒雄（塩本）
杉山榮（貝谷）
弦巻昭（天王木番田）
秋葉清孝（舟戸）
中川義一（東大山）

【国民健康保険運営協議会委員】
中山勝三（高野）

【子ども会育成連合会会長】
小竹孝一（山ノ神）

【青少年相談員】
馬場香代子（水口）
内海一弥（村貫西）

【町民の健康増進に尽力】
八千代町食生活改善推進協議会



式典の様子

《感謝の部》

【学校開放指導員】
大塚節子（佐野西）

【行政副区長】
湯本栄（野爪）

【青少年相談員】
齊藤悦子（野爪）

【文化財保護審議会委員】
小祝博（沼森）
小林貢（兵庫沼端）
秋葉剛士（尾崎）

【食生活改善推進員】
馬場早苗（水口）
野村智恵子（天王木番田）

【町へ多額の寄付】
（故）飯ヶ谷智巳（袋）

【町へ土地の寄付】
湯本直貴（境町）

【町出身翻訳家 大久保康雄氏の図書
等を多数寄贈】
大久保伸（市川市）

【町へ多額の寄付】
高橋カーテンウォール工業株式会社
エネグローバル株式会社
宮田守（結城市）
山路良太（松山市）
中村芳進（京都市）
田中徹（神戸市）
筒井京子（雲南市）
山本英幸（目黒区）
石井澄夫（港区）

【公共工事施工優秀】
株式会社宮本工務店
大里産業株式会社
鈴縫工業株式会社県西営業所

3月21日、中央公民館大ホールで、町の発展に多大な貢献をされた方を表彰する八千代町総合表彰式が開催されました。今回表彰されたのは、表彰と感謝の部を合わせて35人5社1団体です。（敬称略・順不同）